

その他の繊維製品製造業における死傷災害発生事例（2017年）

| 年 | 月 | 発生時 | 死傷災害発生事例 | 年齢 | 起因物 (小) | 事故の 型 | 労働者 規模 |
|------|---|-----------|---|----|------------|----------|-----------------|
| 2017 | 1 | 16～ 17 | 縫製後の製品に釦打ち機械で釦を打っていて、床に落ちた釦を拾おうとして、誤って右人差し指を打ってしまった。 | 38 | 169 | 7 | 10 ～ 29 |
| 2017 | 1 | 7～8 | ボールコンベアの高さを調整中に、ボールコンベア上にあった金型がストッパーにて止めてなかった為落下し、金型が左手中指上に落ち、不全切断となった。 | 46 | 224 | 4 | 100 ～ 299 |
| 2017 | 1 | 13～ 14 | 裁断場で延反作業中、延反機を元の位置に戻す時に延反機を移動させるスイッチではなく、間違えて生地を切るスイッチを押してしまい、カッターが動きケガをしてしまった。 | 42 | 169 | 8 | 10 ～ 29 |
| 2017 | 1 | 14～ 15 | 出勤時に従業員出入口の階段から足を踏み外し滑り落ち、左手首を骨折した。 | 70 | 413 | 1 | 30 ～ 49 |
| 2017 | 1 | 11～ 12 | ウエスの裁断をしていて、布地の最後の方を切る際に手に少し力が入り、体が前に傾き、ウエスを裁断するカッターに指先がさわり、左指を挫創した。 | 40 | 169 | 8 | 10 ～ 29 |
| 2017 | 1 | 14～ 15 | ウエスの裁断中、左横に置いてあるウエス原料に気をとられ、ウエスを裁断するカッターに手がさわり切傷した。 | 71 | 169 | 8 | 10 ～ 29 |
| | | | 出勤し、駐車スペースにバックで車を駐車しようとした際、ギアを | | | | 30 |

| | | | | | | | |
|------|---|-----------|--|----|-----|----|-----------------|
| 2017 | 1 | 7~8 | バックに入れようとしたところ足が滑り、アクセルを踏んでしまい急発進したため、正面の木にぶつかり、両ひざを強打した。 | 56 | 231 | 3 | ~ 49 |
| 2017 | 1 | 4~5 | テントより原反を運んでいる時、道が凍っていた為足を滑らせ転倒し、腰を強打し、腰椎横突起を骨折した。 | 40 | 715 | 2 | 100 ~ 299 |
| 2017 | 1 | 10~ 11 | 工場内の裁断工程において、延反作業時にカットライナーにて右手親指を約1.5cm程度切断し、接合処置を受けた。カットライナー作動時に手元から目を離してしまったことが原因である。 | 21 | 169 | 8 | 30 ~ 49 |
| 2017 | 1 | 19~ 20 | 原料を開織する生産ラインのベルトコンベアーが破れているとの連絡を受け、生産終了後にベルトの縫製修理をし、試運転をしている時、ベルトにくずが付着していたので取ろうと思い手を出してしまい、ロールとベルトの間に手を挟まれた。 | 47 | 224 | 7 | 50 ~ 99 |
| 2017 | 2 | 11~12 | 工場内作業場カゴ台車通路にて作業中カゴ台車を移動させている時に、他の作業員が押すカゴ台車がぶつかり背中左側を打撲した。 | 42 | 362 | 6 | 1~ 9 |
| 2017 | 3 | 13~14 | 社内運動会のソフトバレー競技中に、ジャンプをして着地した時に挫き、右足の踝周辺の靭帯を損傷した。 | 23 | 418 | 19 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 3 | 10~11 | 加工作業中、梱包用の綿を入れるダチスとローラーの間に落下綿を拾おうとして無意識に左手を入れてしまい、機械が止まったとき、引き抜いて負傷した。 | 65 | 121 | 7 | 50 ~ 99 |
| 2017 | 3 | 10~11 | 工場内で商品を移動中、バランスを崩し転倒した。 | 57 | 417 | 2 | 1~ 9 |
| 2017 | 5 | 13~ 14 | 社内工場にて2人1組で自動ミシンによる縫製作業中、糸が無くなり糸切り停止ボタンを押し、1人がミシン内に名入り、下糸が無くなった部分の糸始末をしたところ、もう1人が相手に気付かず元位置復帰ボタンを押してしまい、動く枠部分と台座に挟まれた。 | 60 | 169 | 7 | 10 ~ 29 |
| | | | 検品処理にて発生したB品を廃棄する為、工程管理検品作業場から廃 | | | | 50 |

| | | | | | | | |
|------|---|-----------|--|----|-----|----|---------------|
| 2017 | 5 | 15~ 16 | 棄物置き場へB品入れ箱を運び中身を移しかえようとした際、誤って右手首を捻ってしまった。その時は大丈夫と思い、誰にも報告せずに帰宅したが、その後、痛みが出て治まらなかった。 | 38 | 611 | 19 | ~ 99 |
| 2017 | 5 | 17~ 18 | 店舗内で商品を持って2階から1階へ階段を降りる際、一段踏み外して左側に倒れ、左足を捻った。 | 65 | 413 | 1 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 6 | 11~ 12 | 1階縫製工場にて、バグフィルターの束から1本取ろうとし、品物を持ち取った瞬間に後ろに倒れてしまい、尻もちをついた時に右手を床につき、右手首にひびが入った。 | 63 | 529 | 2 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 6 | 17~ 18 | 会社の自分の席で着物の縫い直しをしている時、落ちた針に気が付かず、スリッパを脱いだ状態で席を立てて針を踏んでしまった。踏んだ瞬間に針が折れ、折れた針先が右足裏の中に残ってしまった。 | 39 | 521 | 9 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 6 | 12~ 13 | 工場において、仕上げアイロンを使用しようとして準備を始め、立ったりしゃがんだりしたところ、立ち上がった時に腰が痛くなった。1週間位前から「腰が痛い」ということを周りの人に言っていた。 | 33 | 921 | 19 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 7 | 12~13 | 当社工場内での梱包作業中宅配便の荷物サイズ厳格化が厳しくなり荷物サイズを小さくするため、腕に負担の掛かる口閉じ作業が続き右肘を痛めた。商品名ビーズクッションを沢山梱包、ビーズクッションは収縮しないので梱包作業が大変な時期だった。 | 38 | 379 | 19 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 7 | 11~12 | 工場内において鉄骨の仮組をして動かそうとしたときに、鉄骨が台から滑って左親指を挟んだ。 | 40 | 521 | 7 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 7 | 10~11 | 工場内において座って加工の作業を行っている最中に、椅子が滑って転倒し、腰椎及び骨盤を打撲した。 | 58 | 379 | 2 | 30 ~ 49 |
| 2017 | 7 | 9~ 10 | 工場内から外へ浮子網を運び出す作業中、ブルーシートに足を滑らせ右膝をつき皿が割れた。一人当たり5~6mで15kgの重さである。 | 80 | 379 | 2 | 10 ~ |

| | | | | | | | | | |
|------|----|-----------|--|----|-----|----|--|--|---------------|
| | | | | | | | | | 29 |
| 2017 | 7 | 11~ 12 | 工場内において、壁面に設置したクーラーを高さ1mの机の上に上り、清掃作業後、床上に下りるときに足を滑らせて落下転倒し、右腰部を打撲負傷した。 | 65 | 379 | 2 | | | 10 ~ 29 |
| 2017 | 9 | 8~9 | 整経作業の途中、糸切れがありそれを直す時、糸のケースをまたごうとして足がケースに引っかかり、転倒した。 | 64 | 416 | 2 | | | 10 ~ 29 |
| 2017 | 9 | 11~ 12 | タフト製織機で作業中、糸切れしたので、糸を送るプーラーロールに切れた糸をはさみ手をそえて、自ら動かした為、左手ひとさし指をプーラーロールにはさんでしまい、骨折した。 | 32 | 169 | 7 | | | 1~ 9 |
| 2017 | 10 | 11~ 12 | 被災者は、当社工場内において、陸上競技用マット（走り棒高跳び用）を製作中、マットの接続用ベルト（長さ40cm、幅6cm）の端に折り目をつけようと左手示指で押さえ、プラスチック製重さ550kgのハンマーで叩こうとしたところ、誤って指に当たってしまい負傷した。 | 46 | 364 | 7 | | | 1~ 9 |
| 2017 | 10 | 10~ 11 | 弊社テント工場において大型テントをミシンで縫製作業中、誤ってミシン針が左手第2指を貫通し負傷した。 | 23 | 169 | 7 | | | 10 ~ 29 |
| 2017 | 11 | 17~ 18 | クッション吹き込み機に綿が詰まったので指を押し込んでいたところ中指が機械に挟まれ、右中指を切断した。 | 19 | 169 | 7 | | | 1~ 9 |
| 2017 | 11 | 16~ 17 | 事業所内で手袋の縫製作業仕上げの作業中、右手人指し指が製品に当たりタコになっていたところが傷になり絆創膏を貼っていたが、腫れてきたので病院で診てもらった。（怪我した日からしばらくは様子を見ながら仕事をしていた。） | 75 | 911 | 90 | | | 1~ 9 |
| 2017 | 11 | 12~ 13 | 昼食後、工場内のロッカーに車のキーを取りに行く際に、工場内で履くシューズに履き替えなくて入った。工場内の床面は、コンクリートの上に塗料がコーティングされている為、靴を履いていない | 63 | 417 | 2 | | | 30 ~ |

| | | | | | | | |
|------|----|-------|--|----|-----|----|-----------------|
| | | | と滑り易い。キーを取りに行く際に滑って左膝の内側を強打して負傷した。 | | | | 49 |
| 2017 | 12 | 17~18 | 会社敷地内にある駐車場に停めてある自分の自動車のところへ帰宅する為に歩いて行こうとしたとき、駐車場の路面が凍結しており、それに気づかず歩き、滑って転倒し右足関節外果、右第5中足骨基部の2箇所を骨折した。 | 59 | 419 | 2 | 50 ~ 99 |
| 2017 | 12 | 15~16 | ニット工場構内で、編み上がった反物にキズ等の有無を検反機で検査するため、編み上がった反物が置かれている台車を検反機の横まで運び、その台車から1反約15~17kgの反物を持ち、検反機前に下ろしたとき、腰に痛みを感じた。 | 56 | 611 | 19 | 30 ~ 49 |
| 2017 | 12 | 16~17 | 工場で玄関ドア上部の硝子部分を掃除するため、45cm程の高さの台にのって作業していたところ、誤って足を踏み外し、右踵から落下し、骨折と診断された。 | 64 | 371 | 1 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 12 | 9~10 | 当社工場内において、同僚3人で脚立と椅子を使用して、約1m50cmの高さにあるダクトの中の綿ゴミを取り除く作業中、誤って身体のバランスを崩し、高所より地上に転落した。その際、腰の下部付近を圧迫骨折し、首全般にわたり損傷を受けた。 | 69 | 371 | 1 | 10 ~ 29 |
| 2017 | 12 | 14~15 | 工場内でカーテン生地を裁断機で切る作業中に、カッターが切れにくくなったため機械を止め、カッター部分を研磨するボタンを押したとき、誤って右手を刃の近くに持っていき、右手中指を負傷した。 | 37 | 169 | 8 | 100 ~ 299 |

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html